

まちのにぎわいづくりプラン
神之池緑地整備基本計画

令和4年3月
神栖市

目 次

01	はじめに	01
02	課題	02
03	神之池緑地全体の整備コンセプト	03
04	神之池緑地全体の整備方針	04
05	体験拠点及び公園施設整備 方針	05
06	体験拠点及び公園施設整備 平面計画図	06
07	体験拠点及び公園施設整備 断面計画図	07
08	体験拠点及び公園施設整備 イメージ	08
09	体験拠点整備エリアの具体的な整備内容	09
10	公園施設整備エリアの具体的な整備内容	12
11	その他の具体的な整備内容	14
12	民間活力の導入	18
13	整備スケジュール	19

01 はじめに

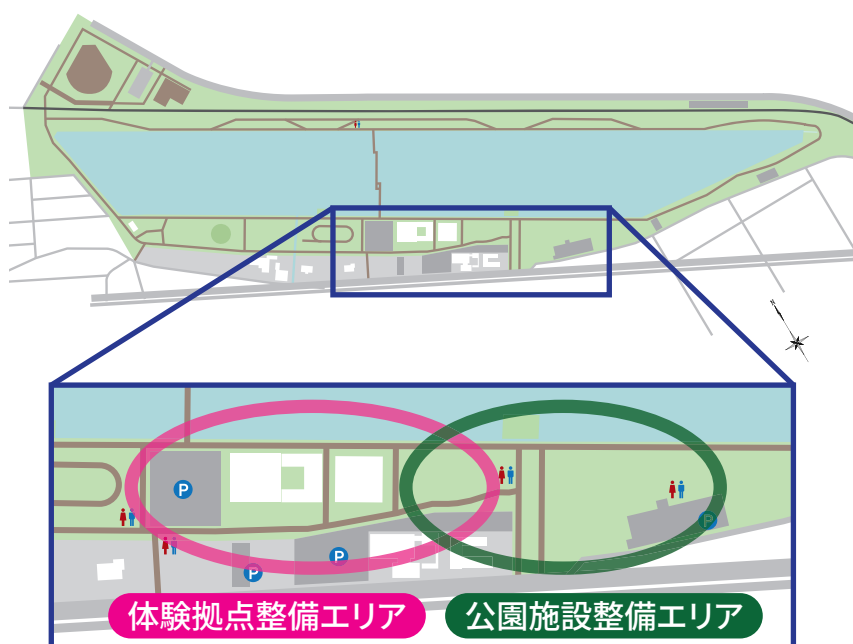
背 景

平成 27 年に策定した「神栖市人口ビジョン」を基にした「神栖市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における重点プロジェクト②イメージアップ・定住促進プロジェクトの一環として、「まちのにぎわいづくりプラン」が令和 3 年 3 月に策定されました。「まちのにぎわいづくりプラン」は、定住人口・交流人口・関係人口を「にぎわいづくり人口」として捉え、「にぎわいづくり人口」の増加、「にぎわいづくり人口」同士の交流による関係性の深化により、定常的なにぎわいと経済性の両立を目指したものです。その中で、新しい人の流れの創出を図るため、息栖神社の魅力向上と神之池緑地の魅力開発に関する施策素案が示されました。

目 的

「まちのにぎわいづくりプラン」では、神之池緑地の魅力開発に関する施策素案として、ランニングステーション等のスポーツ関連施設の整備を行う「体験拠点整備」と、遊具や休憩施設の整備を行う「公園施設整備」の2つのエリアに関する整備が示されました。

「神之池緑地整備基本計画」（以降、本計画）は、主にこの2つのエリアの整備について、整備方針や具体的な整備の内容を検討することにより、市民の憩いの場である神之池緑地の魅力を向上させ、市内外から多くの方々に訪れていただき、新しい人の流れの創出と「にぎわいづくり人口」の拡大による地域の活性化を図るものです。



02 課題

「まちのにぎわいづくりプラン」をはじめとする上位・関連計画、本市の社会的状況、スポーツに関するアンケート調査、神之池緑地の立地特性及び施設設置状況等から課題の抽出を行いました。課題は主に、市全体の魅力向上に関する「にぎわいの創出」、神之池緑地が既に有している魅力のさらなる向上に関する「既存資源・立地特性の活用」、植栽や池などの自然環境に関する「健全な自然環境」、新しい機能の導入や周辺施設との差別化に関する「機能の導入・更新」、既に設置されている公園施設やスポーツ施設の更新に関する「既存施設の更新」、「財政負担の軽減」の6つの項目に整理することができます。

これらの課題をもとに、神之池緑地全体の整備コンセプト及び目指すべき将来像を導き出し、次のページに記載します。

にぎわいの創出

- 神栖市のブランド力の向上に資する緑地の整備
- 新たな人の流れを生む、市外の人々にとっても魅力的な緑地の整備
- さらなる観光客の誘致に繋がる施設整備や既存の観光施設との連携
- 市内外の人々が交流できる施設
- かみす防災アリーナや息栖神社、交通結節点である鹿島セントラルホテルとの広域連携

機能の導入・更新

- 利用頻度向上を図るため、来訪動機やきっかけとなるものの整備
- 若い大人世代も魅力を感じる施設整備
- 就業外におけるリラックスやレクリエーションの場の確保
- 周辺の公園と差別化した集客効果の高い遊具の設置
- 幅広い年代が楽しめる遊具の設置
- ランニングやウォーキング等の気軽に行えるスポーツの施設の整備
- 市民の意見・要望の収集
- カヌー競技の大会が開催できる施設整備
- 軽スポーツを行えるような施設

既存資源・立地特性の活用

- サクラや池等の既存の地域資源の活用
- 池や緑、工場群への眺望を活かした整備
- 工場夜景を活かした整備
- 緑地全体の明確なゾーニング

既存施設の更新

- 劣化した遊具の更新
- 分散配置されている遊具の集約及び再編
- ランニングコースの補修・改修
- LED化していない照明の更新
- サインの仕様の統一
- 緑地の整備にともなう、駐車場の増設
- 艇庫の建替え、規模拡大

健全な自然環境

- 生育不良の樹木への対応(地域環境に適した樹木への更新)
- 樹木が密集している場所は、間引き等の対応
- 多くの緑がある一方でメリハリがないため、メリハリのある樹木配置の検討
- 土が露出している部分への対応
- 神之池の水質への配慮

財政負担の軽減

- 国等の補助事業の検討
- 民間活力導入による財政負担の軽減
- 耐久性、耐潮性の高い施設等の設置

03 神之池緑地全体の整備コンセプト

カラダとココロ、そしてまちが元気になる にぎわいづくりの拠点

「観る」、「する」、「続ける」スポーツ環境と、水と緑の豊かな自然環境が
利用者のカラダとココロを元気にし、新しい人の流れがまちを元気にする
「にぎわいづくり人口」の増加に寄与する緑地

目指すべき将来像

① 既存資源を活かした神之池らしい魅力ある緑地

神之池らしさ

- ▶ 水・緑の豊かな自然環境や、工場景観等のここにしかない既存資源や立地特性を活用した魅力ある緑地
- ▶ 市名の由来となった神之池を有する緑地として、市の顔となる緑地

② 市内外問わず多くの人に利用され、愛される拠点

拠点性・連携

- ▶ ランニングステーションやカフェ等、魅力的な新しい機能が導入された緑地
- ▶ 本格的なカヌー大会から気軽な運動の場として、多くの人に幅広いスポーツの機会を提供する緑地
- ▶ 息栖神社や鹿島セントラルホテル、サイクルルートを結ぶ、広域周遊拠点

③ 安心・安全に利用できる公園施設と健全で豊かな緑

適切な更新

- ▶ 遊具や舗装、照明などが適切に更新され、安心・安全に利用できる公園施設
- ▶ 樹木の植替え・間引きなどにより、健全な緑の生育環境

④ 将来にわたり持続可能な緑地

持続性

- ▶ 国補助金の活用や民間活力導入による市の財政負担軽減
- ▶ 耐久性の高い施設整備によるメンテナンスコストの低減

04 神之池緑地全体の整備方針

整備コンセプトと目指すべき将来像をもとに、神之池緑地全体に係る整備の方針を示します。

	整 備 方 針
神之池らしさ	○水と緑の豊かな自然環境を活かした開放的で居心地の良い緑地環境の整備 ○水辺環境を活かしたウォータースポーツ(カヌー)の拠点整備 ○水面や風車、工場夜景など、特徴的な景観を楽しむことができる公園施設や体験拠点整備
拠点性・連携	○ランニング、ウォーキング環境の充実を図るランニングステーションの整備 ○本格的なカヌー大会が開催できる拠点施設の整備 ○サイクルルートとの連携を図るサイクリング拠点の整備 ○魅力を向上させ、集客を図るカフェの設置 ○緑地全体の明確なゾーニング ○気軽なスポーツで交流できる施設の設置
適切な更新	○安心、安全に利用できる公園とするため、劣化した施設、設備の適切な更新 ○近隣にはなく集客を図ることができる魅力的な遊具の更新 ○生育不良の樹木の植替えや密な樹木の間引きなど、適切な植栽の更新 ○舗装の更新によるランニング、ウォーキング環境の向上 ○緑地内のサインの仕様統一 ○各施設のバリアフリー化 ○分散している遊具の再配置 ○照明のLED化
持続性	○民間活力導入によるカフェの設置 ○耐潮性、耐久性の高い材料を使った公園施設などへの更新による施設の長期利用

05 体験拠点及び公園施設 整備方針

神之池緑地全体の整備方針から、体験拠点整備エリア及び公園施設整備エリア、それぞれのコンセプトと整備方針を示します。

整備コンセプト

体験拠点整備

自然豊かな立地環境を活かし
幅広くスポーツの機会を
提供する体験拠点

- ▶ランニングやカヌー等、神之池緑地で楽しめるスポーツをさらに充実する体験拠点の整備を行う
- ▶池や緑など神之池緑地の自然豊かな立地環境を活かした、体験拠点の整備を行う

公園施設整備

子どもから大人まで
にぎわいがあふれ
目的地となる公園緑地

- ▶大型遊具やカフェの設置により、周辺の公園にはない魅力がある、人々が集いなくなる公園施設の整備を行う
- ▶既存の広場や樹木、池への眺望を活かし、子どもから大人まで幅広い年代が楽しめる公園施設の整備を行う

	整備方針	
	体験拠点整備	公園施設整備
神之池らしさ	・ランニング・ウォーキングコースの利便性を向上するランニングステーションの整備 ・水面や工場群への眺望を活かした体験拠点施設及び緑地の整備 ・カヌー競技の拠点へ寄与する艇庫の拡張	・神之池や緑地、工場群への眺望を考慮した遊具及びカフェの設置 ・サクラの更新による散策ルートの魅力向上 ・神之池らしい景観を彩る植栽の配置 ・眺望を確保するための樹木の間引きや剪定
拠点性連携	・市民の方が気軽に使える体育室の整備 ・地域スポーツ活動の拠点整備 ・イベント等多目的に利用できる広場の確保や緑地とのつながり確保 ・周辺サイクルルートとの連携を図るサイクルステーションの整備 ・利用者増加に対応する駐車場の整備	・周辺の公園にはない、集客効果の高い遊具の設置 ・神之池や緑地への眺望を活かしたカフェの設置 ・カフェ利用者と公園利用者が共存でき、くつろげる場の整備 ・利用増加に対応する駐車場の整備
適切な更新	・既存の遊具や健康遊具の適切な更新 ・施設のバリアフリー化 ・密集している樹木の間引き、剪定	・劣化した遊具の更新 ・密集している樹木の間引き、剪定
持続性	・体験拠点施設の維持管理や運営における、民間事業者のノウハウの活用 ・耐潮性、耐久性の高い材料を使った施設への更新	・公園施設設置許可制度の活用によるカフェの設置

06 体験拠点及び公園施設整備 平面計画図



07 体験拠点及び公園施設整備 断面計画図



08 体験拠点及び公園施設整備 イメージ



体験拠点及び公園施設 整備イメージ



体験拠点整備イメージ



公園施設整備イメージ

09 体験拠点整備エリアの具体的な整備内容

体験拠点整備エリアの具体的な整備内容を示します。

ランニングステーション

「まちのにぎわいづくりプラン」によると、体験拠点整備エリアに「機能としてあったらいいもの・欲しいもの」の回答は、「ランニングステーション」が突出して最も多く、73.3%となっています。体験拠点整備では、後述する体育室やカヌー関連機能、トレーニング室などの機能の導入を予定しており、ランニングをする方と各機能の利用者が兼用して利用できる更衣室・シャワー室の導入を計画します。



更衣室イメージ



シャワー室イメージ

体育室

「まちのにぎわいづくりプラン」において、「機能としてあったらいいもの・欲しいもの」として2番目に多く回答を得た（33.3%）体育室を計画します。体育室では、市民体育館で行われている活動（体操、バスケットボール、バレーボール、バドミントン、卓球等）が実施できる計画とします。また、「かみす防災アリーナ」との役割分担を考慮し、市民のレクリエーションレベルでの利用を想定します。



体育室イメージ

施設	役割
かみす防災アリーナ	・市民レクリエーション、市民スポーツ利用への貸出し
	・市民スポーツ大会、スポーツ興行利用
	・文化イベント（コンサート、展示会等）利用
	・各種式典等
体験拠点体育室	・市民レクリエーション、市民スポーツ利用への貸出し
	・文化イベント（展示会等）利用

かみす防災アリーナと体育室の役割分担

カヌー関連機能

神之池の細長い形状と、波がなく水の流れも緩い環境は、カヌー競技(スプリント)に適した環境であり、現在は近隣高校の部活動に利用されています。また、「第74回国民体育大会(2019年10月)」のカヌー(スプリント)競技場や、「東京2020オリンピック競技大会」におけるチュニジア共和国の事前合宿場として利用された実績があります。これらの状況を踏まえ、神之池を今後も本格的なカヌー競技の大会が開催できる場として活用するため、以下の機能の導入を計画します。

艇庫	アンケート調査において、体験拠点整備エリアに「機能としてあったらいいもの・欲しいもの」として、3番目に多く回答を得た(26.7%)カヌー艇庫を計画します。カヌーの他、コーチングや救助のための双胴船も収納できる計画とします。
栈橋	カヌー競技者が安全かつ容易に池にアクセスできる栈橋を計画します。
トレーニング室	カヌー競技の他、様々なトレーニングを行うことができるトレーニング室を計画します。大会開催時以外や雨天時等もカヌー競技者の利用促進を図り、池や風車などの神之池緑地らしい眺望を得られる空間とします。
多目的室	大会の開催時には選手控室や休憩室として、平常時は会議室等として活用できる多目的室を計画します。池や風車などの神之池緑地らしい眺望を得られる空間とします。

カヌー関連機能



艇庫イメージ



栈橋イメージ



多目的室イメージ

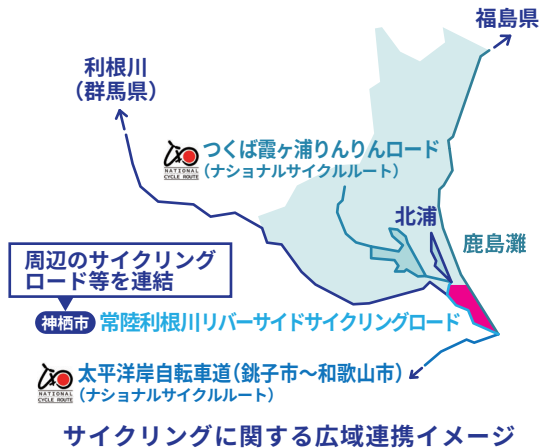


トレーニング室イメージ

レンタサイクルステーション

神栖市はナショナルサイクルルートに指定されている「つくば霞ヶ浦りんりんロード」と「太平洋岸自転車道」を連結する位置にあります。さらに、群馬県まで伸びる利根川沿いの堤防、太平洋岸に広がる鹿島灘の海岸線等の起終点に位置しており、これらのサイクルルートとの連携によるサイクリスト集客のポテンシャルを秘めていると考えられます。

また、既に有している緑地内のレンタサイクル機能に、自転車のメンテナンススペース、ロードバイクの貸し出しなどの広域レンタサイクル機能を加えた、レンタサイクルステーションを検討します。



レンタサイクルステーションイメージ

器具庫

体育室のほか、各機能で使用する器具等を収納するための器具庫を計画します。市民体育館では「器具庫」のほか「記録・放送記者室・役員室」や階段の下など様々な場所に運動器具や備品が置かれているため、これらの器具や備品を十分に収納できる規模とします。



市民体育館「器具庫」



市民体育館「記録・放送記者室・役員室」

10 公園施設整備エリアの具体的な整備内容

公園施設整備エリアの具体的な整備内容を示します。

遊具の撤去更新

平成 28 年度に策定された『神栖市公園施設長寿命化計画』に基づき、10 年計画で更新や補修を行います。そのうち令和4年度は、帆船型複合遊具等を撤去し、代わりに、以前も設置してあり安定的な集客が見込める、大型ネット遊具への更新を行います。

また、若い大人世代の本市への転入が多いことから、子育て環境の充実を図り、本市への人口の定着を図ることを目的に、大型ネット遊具の設置と合わせて、乳幼児遊具エリアの設置を検討します。

さらに、障がい者にも配慮した遊具等の設置も検討します。



大型ネット遊具イメージ



乳幼児遊具エリアイメージ

飲食施設(カフェ)の設置

「まちのにぎわいづくりプラン」によると、公園施設整備エリアに「機能としてあったらいいもの・欲しいもの」の回答は、「カフェなどの休憩飲食機能」が最も多く、80%となっています。

都市公園法の改正等に伴い、全国的に公園内への魅力的な休憩飲食施設の設置が増加しており、休憩飲食施設は、公園の集客効果に大きく寄与すると考えられます。

休憩飲食施設の中でもカフェは気軽に利用でき、中高生など比較的若い世代から高齢の方まで幅広い年代の利用が見込まれます。またカフェは、テイクアウトできるメニューが多く、公園内のベンチや芝生広場など、利用者が思い思いの場所でくつろぐことが可能となるほか、ドライブスルー機能の導入により、国道 124 号の道路利用者の誘客も見込まれます。このため、休憩飲食機能としてカフェの導入を計画します。



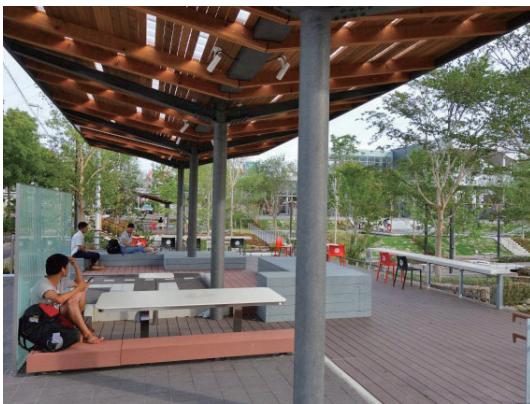
カフェイメージ

休養施設の設置

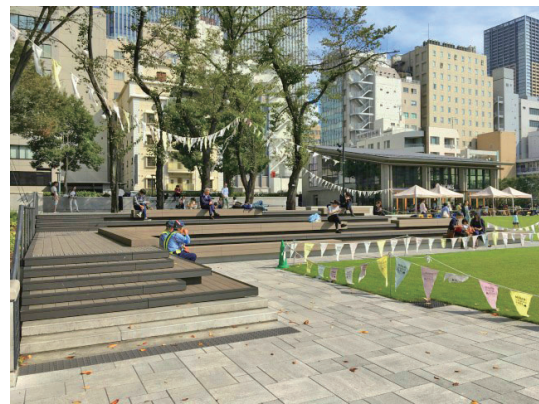
前ページで導入を計画した遊具とカフェは、利用者の属性が異なるため、相乗効果を十分に得られにくいことが懸念されます。そこで、双方の利用者が利用できる共用の休養施設を設置することにより、さらに魅力的な公園となり、相乗効果による集客を図ることができると考えます。

利用イメージとして、例えば遊具利用者である家族連れの親はカフェでテイクアウトし、子どもは自宅から持参したものを食べることができる場所や、カフェ利用者である若いグループがテイクアウトにより屋外で自然を感じながら飲食ができる場所のような共用の施設が有効であると考えます。

また、利用イメージから、遊具とカフェの間に配置し、日差しを防ぐ屋根やルーバー、高木があることが望ましいです。このような考え方のもと、休養施設としてあずまややパーゴラ、ウッドデッキ等の導入を計画します。



あずまやイメージ



ウッドデッキイメージ

駐車場の拡張

大型遊具の設置やカフェの設置に伴い、公園利用者数は増加すると考えられます。そのため、公園駐車場の拡張を計画します。グラウンドゴルフ等での既存駐車場利用者への影響も考慮し、西側へ拡張するように計画します。

また、カフェ利用者用の駐車場も必要となるため、公園駐車場と一体的に整備することにより効率的な計画とします。

カフェ駐車場内の車両動線は、車両の混雑を避けるため一方通行とし、専用出口を設置します。専用出口は右折禁止とし、事故防止に配慮します。



駐車場拡張予定地の場所

11 その他の具体的な整備内容

体験拠点整備エリア及び公園施設整備エリア以外にも、「カラダとココロ、そしてまちが元気になるにぎわいづくりの拠点」として神之池緑地の魅力向上に資する整備を計画します。

快適なランニング・ウォーキング環境

「スポーツに関する市民意識調査(令和2年3月)」において、「1年間に行った運動・スポーツ」、「今後やってみたい運動・スポーツ」共にウォーキングが1位、ランニングが5位となっており、市民のニーズが高いことが伺えます。しかしながら、神之池緑地の周回園路(ランニングコース)は経年劣化や段差が見られるため、ランニングやウォーキングを行う方にとってより安全で快適な環境づくりを行います。段階的な整備とし、先行して国道側の直線範囲を改修する予定です。



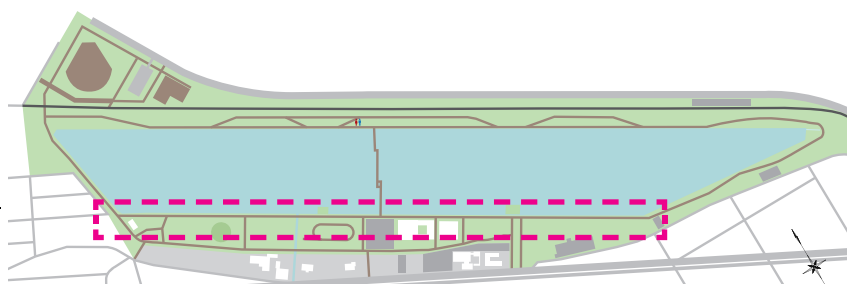
現状のランニングコース



ランニングコースイメージ

ランニングコースの整備方針

- ・弾性(ゴムチップ)舗装部を池側に寄せるなど、断面構成の変更
- ・弾性(ゴムチップ)舗装とアスファルト舗装の段差の解消
- ・距離標示、境界線の更新



先行改修予定範囲

サクラを主とした樹木の再配置・魅力づくり

神之池緑地の植栽は多くの樹木が大きく成長している一方で、視界が遮られ暗い雰囲気になっている箇所が見られます。また、緑地の全体に植えられているサクラの生育が良くありません。神之池緑地を将来に渡り「桜の名所」として受け継いでいくためにも、(仮称)樹木再生計画を策定し、樹木の健全な生育環境と、安全で快適な利用者環境の創出を図ります。



現況の桜並木



サクラを主とした植栽のイメージ

植栽の整備方針

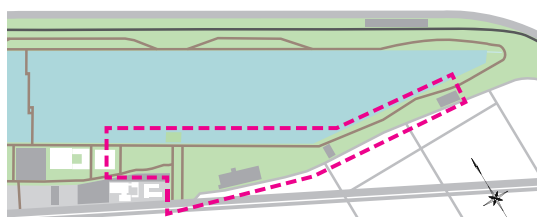
- ・サクラを主とした植栽の再配置、魅力づくり
- ・ゾーンごとの魅力を際立たせる植栽計画
- ・大きく育っている樹木の間引きや剪定による生育環境の改善
- ・土壌調査による植栽基盤の現状把握と改善
- ・耐潮性に配慮した樹種選定

高木	常緑 マテバシイ、タブノキ、ヤマモモ、スダジイ、クロガネモチ、シマトネリコ、ホルトノキ、クロマツ、サンゴジュ、ブラシノキ、オリーブ、イジュ、ナナミノキなど
	落葉 エノキ、アキニレ、クヌギ、ネムノキ、オオシマザクラ、カワヅザクラ、サトザクラ(関山)、シマサルスベリ、ジュンベリーなど
中木	常緑 ウバメガシ、ヤブツバキ、ヒラギモクセイ、サザンカ、トキワマンサクなど
低木	常緑 アベリア、プリペット、ヒラドツツジ、サツキ、ボックスウッド、ヒペリカム・ヒデコート、シャリンバイ、ハマヒサカキ、アオキ、マホニアコンフューサなど
	落葉 ユキヤナギ、シモツケなど
地被	常緑 バーバーバー、ブルーパシフィック、アガパンサス、フィリフェラオーレア、セイヨウイワナンテン、ヘデラ類など

耐潮性のある代表的な樹種

夜間も安心して利用できる環境づくり

「神栖市スポーツに関する市民意識調査 / スポーツ振興に関する関係団体意向調査（令和2年3月）」において、「夜の神之池は暗く危ない」、「周回園路は、夜間女性一人で歩くには薄暗い」、「周回園路の一部がLED化していない」などの意見が市民から寄せられています。そこで、夜間も安心して利用できる環境づくりの一貫として、LED化未整備の範囲のうち、園路沿いに設置された公園灯のLED化を行います。将来的にはすべての公園灯がLEDになる予定です。



LED化計画範囲



現況の公園灯(LED化未整備)

水と緑を感じるバーベキュー広場

神之池緑地のバーベキュー広場は南側に神栖市庁舎があり、匂いや騒音の問題が懸念されています。また、排水不良や湿気等による施設の劣化が見られます。これらの状況を改善し、池に面した立地特性を活かした神之池緑地らしい魅力的なバーベキュー広場としての再整備を検討します。



現状のバーベキュー広場



池を感じられるバーベキュー広場のイメージ

水面の有効な利活用

神之池の水面利用として、景観の向上による集客を目的として、噴水の設置を計画します。カヌーの利用や生物の生息環境など、多角的な視点から水面の有効な利活用を検討します。



噴水のイメージ



ライトアップした噴水のイメージ

12 民間活力の導入

現在、神之池緑地では指定管理者制度を活用し、市民体育館や野球場などの運動施設の管理運営を行っています。今後も市の顔となる緑地としてさらに魅力を向上するとともに、財政の負担を軽減するため、民間活力を導入していくことが重要です。民間事業者の資金やノウハウを活用することにより、持続可能なサービスの提供を図るとともに、利用者へのサービス向上及びメンテナンスコストの削減を図ります。

体験拠点施設

既存の運動施設と同様、指定管理者制度の活用を予定しています。民間事業者の意向や条件を把握するために行ったアンケート調査では、7社からの回答があり、すべての企業が「条件次第では参画したい」との意見を得ることができました。条件としては、人材の確保及び育成、予算の確保などがあげられています。

飲食施設 (カフェ)

都市公園法5条に規定されている公園施設設置許可制度の活用により、飲食施設(カフェ)の緑地内への設置を予定しています。この制度は、民間事業者による公園への施設の設置を許可する代わりに使用料を徴収する事ができるため、利用者へのサービス向上とともに財政負担の軽減を図ることが可能です。

バーベキュー広場

現在は公園管理者(市)の直営による管理を行っていますが、利用者へのサービス向上を図るため、民間活力の導入を今後検討していきます。

イベント

神之池緑地では「桜まつり」や「菊花展」など年間を通してさまざまなイベントが開催されています。今後もさらなる魅力向上とにぎわい創出を図るため、民間ノウハウを活用したイベントの開催を検討していきます。

民間活力の導入検討



民間活力の導入イメージ
(左：施設の管理運営、右：イベントの開催)

13 整備スケジュール

公園施設整備エリアの大型ネット遊具、カフェ、駐車場拡張は令和4年度の設置を予定しています。植栽はサクラの更新を行うとともに令和4年度から2カ年で再整備計画を策定し、その後の整備を予定しています。乳幼児遊具エリアは令和5年度の設置を予定しています。

体験拠点施設の設置及び公園灯のLED化は令和5年度から令和8年度まで、ランニングコースの改修は令和6年度から令和10年度までを予定しています。

休養施設(あずまや)、バーベキュー広場、噴水の整備時期については検討中です。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
大型ネット遊具							
カフェ							
駐車場拡張 (公園施設整備エリア)							
植栽							
乳幼児遊具エリア							
体験拠点施設							
公園灯							
ランニングコース							

整備スケジュール



神栖市
企画部 政策企画課